



Subaru

## 男声合唱団

ニュース No.358 '12. 05. 23

## コンサート・公演曲をレッスン

5月20日

□5月20日(日)は吉田さんの体操と檀先生のヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、森さんのピアノで、「春を待つ」、「故郷の四季から」、「天の火」、「芭蕉布」、「ゆらゆら春」、「おらあこごがいい」、休憩をはさんで、「白樺」、「川の流れのように」をレッスンしました。参加は全32名でした。

□この日のレッスンに、休団中の富樫さんが、「関西合唱団第77回定期演奏会」の宣伝を兼ねて近況報告に来場されました。7月には復団したいとのこと、大期待！レッスンの感想は、テナー系の声がとても以前と比べて良くなっている、全体のレベルが上がっていると嬉しい感想でした。

## 「どんなとこ？」全体行動は「輝け！命の行進」スタート集会で

5月30日（水）大阪城公園野外音楽堂

□レッスンを早めに切り上げて、「どんなとこ？コンサート」のブロック会議を開きました。各ブロックに分かれ、最後の2週間の作戦会議を開きました。

□統一行動は題記の「輝け！命の行進」スタート集会で行います。**12時30分に集合**し、開会に先だって会場で、個別に宣伝勧誘します。年金者組合の主催で、まさに「昴」の入団候補者が集まっています。

□「輝け！命の行進」スタート集会では、プログラム第2部「輝け！命の音楽祭」最後の「1000人の合唱」では、わが「昴」を中心となって、「インターナショナル」と「がんばろー」を歌って行進団を送り出します。なお、参加できる人は会場から30分のパレードと一緒に行います。

□わが団員の栗栖さんは、年金者組合川西支部から2日間行進に参加されます。

□各団員で個別に**200枚**のチケットを現金化しよう！コンサート会場が淋しくなっては大変ですから、入団候補者ならなお良いですが、そうでない男性も女性もコンサート来場を誘います。200枚入金したところで、打ち止め。

**いのち輝く社会を願う  
年金者組合の行進**

**年金下げるな!  
消費税増税反対!**

国民いじめの悪政に怒りが沸きいています。世代間格差を口実にして、年金引き下げ、医療の改悪、消費税の引き上げまで押しつけようとしています。踏みにじられているのは高齢者だけではありません。年金改悪は、若者の未来を奪うものです。「先進国」の中で世界ワースト2位の貧困率、208万人を突破した生活保護、戦後最悪の若者の雇用、207万世帯といわれるワーキングプア。13年連続3万人を超えた自殺者等々、99%の国民の悪政に苦しめられています。私たちは、憲法が定める人間として生きる権利を声を大にして主張します。全日本年金者組合は、国会に向けて「いのち輝く社会を願う年金者組合の行進」にとりくみます。一步でいいのです。声に出すだけでもいいのです。自分にできる一歩を踏み出しましょう。

**★スタート集会・「輝け!命の音楽祭」にご参加を**

とき 5月30日(水)13:00~14:30  
ところ 大阪城公園(野外音楽堂)  
行進団を激励し、そのあとパレードをします。

**全日本年金者組合・近畿ブロック**

大阪・京都・滋賀・奈良・兵庫・和歌山  
<連絡先>大阪府本部 〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15  
TEL 06-6354-7207 FAX 06-6354-7746

# 西島さんの写真遊び



「意地悪め！金環蝕す五月雲」

2012-05-21-7:35:09  
大阪市都島区友渕町1丁目にて

新橋停車場：「汽笛一声」あれから間もなく今年で140年  
1872(明治5)年10月14日開業  
1923年(大正12)年9月1日関東大震災にともなう火災のため焼失  
2003年4月10日史跡「旧新橋停車場跡」として再建



「鉄道唱歌」：旧新橋駅  
大和田建樹（たけき）/作詞  
多梅稚（おおのうめわか）/作曲

「汽笛無声愛宕も見えずビルの谷」

## 後記

この投稿を始めておよそ1年後、東日本を大地震、大津波、原発の大爆発が襲った。いろいろな救援活動が行われたが、その中に、瓦礫に埋もれた写真を掘り出し洗い、何とか再生して被災者に届ける人々がいた。丁度その頃、私のパソコンに外付けしていた2TBのハードディスクが認識不能となり、大量の写真ファイルが消失した。

ここでの個人的教訓は、「可能な範囲で写真は紙上の記録として残すべし」。その第一歩として「写真遊び」をプリントし始めた。この5月、60ポケット120ページのファイリングノートが満杯となるのを機に区切りを付けることにした。

ご支援ありがとうございました。プリントが完成したらしばらくの間ねむかホールに置かせていただきます。

昨年4月から始めている「切り撮ってみる」は残し、これと一本化することにしました。

西島国介